

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月町と自分の繋がりを捉え、将来の生き方について考える」(70時間)		
小単元①「大月町と自分とのつながりを見つめる」(30時間)		
4	【①課題の設定】 ・これまでの学習活動の振り返り(小学校、中1、中2) ・自己分析(大月町が好きか、自分が大月町とどのくらい繋がっているか、自分の生き方、興味・関心) ・大月町の財について改めて考える。 ・町と自分とのつながりを知る。 ・自分は大月町のことをどれくらい知っているのだろうか？ ・事実との出会い(今自分は大月町で暮らしている。大月町を創る大事な一員であるという事実)	
5	・自分の興味や関心、将来と照らし合わせて、何をどう学んでいけば、豊かな未来につながるかということを考え、個人で探究するテーマを決める。 【②情報の収集】 ・探究テーマに沿って、情報の集め方を考える。 ・集めた情報をどう活用し、どうしていきたいのかということを明確にする。	・古満目の水浴びせ ・各地区の祭り ・柏島の海 ・ぶり、まぐろ ・自然 ・生物 ・地域おこし協力隊 ・役場 (まちづくり推進課)
6	・情報収集(個人もしくはグループ) 探究テーマに沿って、グループ化、目的意識はそれぞれだが、情報収集をグループで行う。 【③整理・分析】 ・探究の目的に立ち返る。(自分たちはどんな課題を解決するために情報を収集したのだろうか？) ・整理・分析の視点を明確にする。	・西南交通 ・ふれあいパーク ・観光協会
7	視点「豊かな未来を作るために必要なことは何だろうか？」 ・整理・分析を行う。 【④まとめ・表現】 ・これまで得てきた情報をまとめる。 ・まとめた情報をもとに、未来に目を向けさせていく。 ・自分たちが学んできたことを、町の発展や自身の生き方に生かせないだろうか？ ・豊かな町に必要な事ってなんだろう？	

9	小単元②「大月町の未来と自分の将来を考える」(40時間)	
10	【①課題の設定】 ・大月町の未来はどうなっていくのだろう？ ・大月町に住む者として、どんな町にしていきたい？ ・外に出たとしても、どんな地元であってほしい？	
11	・自分はどうなっていきたい？ ・これまでにどんなことを学んできた？ ・自分は今何ができるだろう？ 【②情報の収集】 ・自分たちの力で未来に残していけるものって何だろう？ ・未来に残すべき良さ、魅力とは何？ ・どのように残していけるのだろう？	
12	【③整理・分析】 ・町の人、どんな町にしていきたいと考えているのだろうか？ ・年代別、移住者か大月町出身の人か等、様々な視点から集めた情報を分類分けしてく。 ・自分たちが実現できそうなことはどんなことだろう？ ・自分たちがしていきたいことはどんなことだろう？	
1		
2	【②情報の収集】 ・自分がやりたいことを実現するには、どんな進路に進めば良いかということについて情報を集める。 ・進学後、どのような力を付けていけばよいかということの情報を集めていく。	
3	【④まとめ・表現】 ・大月町と自分の繋がりを考え、自分や大月町の将来のために自分が今後していくことを表現する。 ・大月町外の人に大月町の良さについてPRする。	